

正規で働きながら、講座を受講

スキルを身につけ 憧れのIT業界へ再挑戦



橋本さん

講座名 フロントエンジニア育成講座

家族構成 一人暮らし

職歴 東京生まれ。都会の喧騒が苦手で、大学を卒業後、群馬県内のメーカーに、正社員の事務職として1ターン就職。転職活動の一環として、フロントエンジニア育成講座を受講。

— 最初に、フロントエンジニア育成講座へ参加しようと思ったきっかけを教えてください。

今の仕事からの転職を考え、ネットで情報を探していました。そんなとき、県のホームページで2023年のMAIT SURUプロジェクト成果報告会の記事を読んだことが、受講のきっかけになりました。もともと、プログラミングに興味があり、この講座なら自分の求めるスキルが身につくのではないかと思いました。

大学卒業後、SEやプログラマーを目指していましたが、なかなか内定をもらえませんでした。経験不足を補おうにも、東京でプログラミングスクールに本格的に通おうと思った場合、授業料が50万

\\ 記事のポイント //

- 学生時代からIT業界での就労に憧れていたものの、一度は断念し別の道へ
- 正社員として働きながら講座を受講し、プログラミングの面白さを実感
- IT業界での就労に再挑戦するため、転職活動中

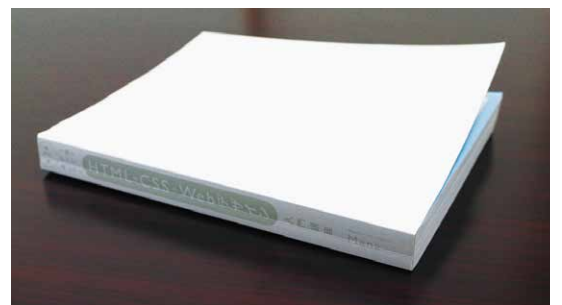
円、100万円とかかります。フロントエンジニア育成講座であれば、県事業のため、講座受講料が2万円で済んだのも魅力的でした。

— 実際に受講してみても内容は希望に沿っていましたか？

また、正社員で勤務している中で受講は大変だったのではないのでしょうか？

講座はとても面白かったです。「HTML」や「CSS」、WEBサイト作成に使うプログラミング言語である「JavaScript」をはじめ、興味のあったプログラミングやWEBサイトの仕組み、ホームページを作成できるソフトなどについて、たくさん勉強することができました。

講座でいろいろなことを学んで



講座で使ったJavaScriptのテキストが分かりやすかったために、同じ著者のHTMLのテキストを購入し勉強

—— 充実した学びの時間を過ごされたのですね。途中で「難しいな」と思った内容はありましたか？

「Word Press」という無償ソフトを使ってホームページを作るのが大変でした。Word



受講後に作った自己紹介サイト

IT人材育成 × 女性就労支援 MAITSURUプロジェクト 2024 フロントエンドエンジニア 育成講座

WEBの画面や使い勝手を快適にする仕組みや動きを作る「フロントエンドエンジニア」に必要なスキルを学ぶ講座。2024年8月末～12月、受講生30名が参加し、約80時間のオンライン講座と対面講座を実施。

■この内容についてのお問い合わせ先 …
群馬県 産業経済部 労働政策課
人材活躍支援室 リスキリング推進係／
前橋市大手町1-1-1／Tel: 027-226-3403
■このインタビューは2025年2月に行われました。

いくにつれ、「自分がこつこつデザイン用のホームページを作りたい」という気持ちよりも、他の人が「こつ作りたけれど、どうしたらいいのだろう」と悩んでいるのを解決してあげる気持ちの方が強いのだと気づきました。プログラミングのスキルを身につけて、誰かを支えたいという気持ちはますます高まりました。

受講した講座は4カ月間で80時間ありました。授業はリアルタイムのオンライン動画で配信されるので、平日は2時間、休日は4時間を受講に充てました。平日の授業は、午後6時半開始で、仕事を終えて帰宅した後の時間帯でした。「ちよつと疲れていて見るのが辛いな」という日は、録画配信を利用して、後日視聴したときもあります。視聴の進捗を管理するためにチェック表も使いました。

Pressの管理画面は、ホームページ用の画像やテンプレートが集められたページと、それらをどんな風に表示するか、の指示をするソースコードのページなどに分かれています。

画像を入れ替える時はソースコード画面を開いて、そこに書かれたプログラム言語の中から画像表示の命令を探し出し、新しい画像の名称に書き換えていきます。初めて触ったソフトだったので、なかなか理解が追いつかず、授業の動画を何度も止めて確認しながら進めました。

プログラミング言語の「JavaScript」も初めてだったので、難しかったです。動画を何度も見たり、ネットで調べたりを繰り返しました。正確な指示を入力できると、きちんと目に見える形で

結果が現れるのが面白くて、大変な中にも学びがいがありました。

—— 講座を終えて、これからやってみたい仕事などを教えてください。

SEやプログラマーなどの仕事に、ますます興味を持ちました。プログラムが動かない場合、必ずどこかに原因があります。自分が知識をつければそれを取り除けるし、もし原因がはつきりしなくても、「このあたりがおかしい」と分かれば、調べたり人に聞いたりして解決できます。正解・不正解がはつきりしているところは、とても面白いなと思いました。

また、受講後には、自分の復習のために、コードエディタの「Visual Studio Code」で自己紹介サイトを作り、親や友人たちに見せました。受講するこ

とを事前に知らせたところ、「すごいね」「何か作ったら見せて」と応援してくれて、それが最後まで受講する励みにもなったからです。素材の写真を自分で撮影し、イラストも自分で描いて、すべてから作ったものを見たとき、自分の成長を実感しました。

—— MAITSURUプロジェクトは、どんな点が魅力でしたか？

フロントエンドエンジニア育成講座は、「WordPress」や「Figma」といったWEB業界で働く上で役に立つ複数のソフトの使い方を学ぶことができるなど、講座の内容がとても充実していました。こうしたツールの使い方を学んだことは履歴書に書くことができるので、これからIT系の求人に応募を考えている人には大きなメリットだと思います。

た。

録画配信もあり、いつでも先生に質問できるので、自分のペースで勉強を進められたことも良かったです。

また、私は転職のための力をつけるというゴールを決めていたのと、コツコツとやる作業が自分に向いていたので、難しくて最後まで続けられたのだと思います。

実際に、この講座で得たスキルや知識を生かすため、転職活動を始めました。ただ何となく動画を見ているだけだと、そのまま講座期間が終了してしまうので、自分の目標を持つといいかもしれません。

—— ご自分の武器として履歴書に書ける知識やスキルが身につくことはうれしいですね。ありがとうございました。